情報通信系

私たちが相互の円滑なコミュニケーションをはかり効率的な社会活動を行う上で、情報通信システムの果たす役割はますます重要になってきています。情報通信システムは私たちの生活を大きく変えるポテンシャルを有しているだけに、その影響する対象も非常に広範なものとなっています。

情報通信系は、情報通信コースおよびライフエンジニアリングコース、エンジニアリングデザインコースから構成されます。これらのコースは、人に優しく持続的な高度情報通信社会をハードウェアとソフトウェアの両面から支える基盤技術と応用技術から成る学問領域に貢献することを目的にしています。具体的には、通信・ネットワーク、信号処理、VLSI（超大規模集積回路）、コンピュータシステム、セキュリティ、メディア情報処理、生体情報処理、感覚情報処理、知的情報処理など情報通信分野の広範な学術・研究分野において、研究および教育に取り組んでいます。

修士課程では、基礎的な理解力と応用発展力を身につけるとともに、情報通信産業全体を俯瞰する視野を養います。また同時に、国際感覚や研究開発等における強い倫理観についても様々な活動を通して体得します。これにより、世界第一級の力量をもつ研究者・技術者、グローバルに活躍できる産業界等の幹部候補を養成することを目的としています。博士課程では、これらの能力や視野をさらに発展させ、豊かな国際社会の実現に向けて科学・技術のフロンティアを開拓・牽引できるリーダーとなる人材を養成することを目的としています。